

Oracle Linux のインストール

設定入力事項

入 力 項 目	設 定 値
OS の種類	Oracle Linux
Linux カーネルの種類	to be filled
マシン名	oralinukun
ドメイン名	local
IP アドレス	192.168.1.60
ネットマスク	255.255.255.0
ブロードキャストアドレス	
デフォルトルータ	192.168.1.1
DNS サーバー	192.168.1.1
初期ユーザー (フルネーム)	iikawa kozue
初期ユーザーのユーザー名	kozue
初期ユーザーのユーザーID	8010
初期ユーザーのパスワード	
root のパスワード	rukaruka#12
ロケール	ja_JP.UTF-8 または C
タイムゾーン	Asia/Tokyo
システムコンソール のキーマップ	Japan / Japan または USA / USAd

インストール手順概要

- 手順 1. インストール・メディアからの起動
- 手順 2. インストール項目への設定
- 手順 3. システムの再起動
- 手順 4. 初期セットアップへの設定
- 手順 5. Linux のアップデート

アップデートの操作方法については、「Linux のアップデート.docx」を参照のこと

インストール項目への設定への詳細内容

手順2. インストール項目への設定

インストールの概要	
地域設定	
日付と時刻	キーボード
言語サポート	
ソフトウェア	
インストールソース	<u>ソフトウェアの選択</u>
システム	
<u>インストール先</u>	KDUMP
<u>ネットワークとホスト名</u>	SECURITY POLICY
	<input type="button" value="終了"/> <input type="button" value="インストールの開始"/>

すべての入力完了したら、をクリックする

各項目での選択内容

【ソフトウェアの選択】

ベース構成

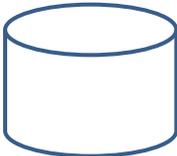
- サーバー (GUI 使用)

選択した環境のアドオン

- バックアップサーバー
- ハードウェア・モニタリング・ユーティリティ
- パフォーマンスツール
- 開発ツール
- セキュリティ・ツール
- システム管理ツール
- ~~GNOME アプリケーション~~
- ~~インタ=ネットアプリケーション~~
- ~~オフィススイートと生産性~~

【インストール先】

ハード・ディスクに対して、個別にパーティションを指定して作成する場合には、このインストール設定項目で指定を行う

インストール先 <input type="button" value="完了"/>
デバイスの選択 ローカル標準ディスク  特殊なディスクおよびネットワークディスク <input type="button" value="ディスクの追加"/>
その他のストレージオプション パーティション構成 <input type="radio"/> 自動構成のパーティション構成 <input checked="" type="radio"/> パーティション構成を行いたい 暗号化 <input type="checkbox"/> データを暗号化する

「パーティション構成を行いたい」を選択して、 をクリックする

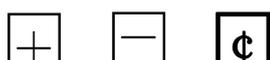
すると、下のような画面が表示される

ここで、必要分のパーティションを作成する

必須のパーティションがいくつか存在するので、ここでは一度「自動的に作成」を選択した後に、パーティション・サイズ（容量）やファイル・システムを変更する操作順で行うと必須のパーティション定義が確実にできる

新規で Oracle Linux のインストール

- ・ ここをクリックして自動的に作成します
- ・ 「+」ボタンをクリックして新しいマウントポイントを作成する
- ・ 既存のパーティションに新しいマウントポイントを割り当てる
パーティションは、以下から選択する



【ネットワークとホスト名】

ネットワークとホスト名

Ether1

イーサー・ネット (EE1)

ホスト名

イーサー・ネットが切断されている場合には、「オフ」から「オン」に変える

設定を行うためには、をクリックする

※ ホスト名 (=ドメイン名付きの DNS ホスト名) を設定する
NIS ドメイン名ではない

ホスト名の入力は、終わったら、をクリックする

すべての入力が終わったら、をクリックする

手順 4. 初期セットアップへの設定

再起動すると、初期セットアップになる

ユーザー

Root ユーザーのパスワードを求められるので、パスワードを決定して入力する
新規ユーザーの作成を求められるので、名前とパスワードを決定して入力する

LICENSE INFORMATION

ライセンスに同意する

初期設定画面で、をクリック

そのまま先に進むとインストールが完了される

手順 5. 最初のログイン後の設定

ようこそ画面

「日本語」を選択する

入力画面

「日本語」を選択する

Wi-Fi 画面

スキップする

プライバシー

OFF にする

オンライン・アカウント

スキップする

入力が完了したら、Oracle Linux Server を使い始める をクリックする